

# 須坂市小中学校適正規模等審議会



問合せ 学校教育課(☎026-248-9010)

須坂市では、近年の少子化の影響から、児童生徒数が年々減少し、学校の小規模化が進んでいます。こうした状況がこのまま進むと、子どもたちの学びの環境にも大きな影響を及ぼすことが懸念されました。

そこで、本年度から須坂市小中学校適正規模等審議会（以下、審議会）を設置し、小中学校の適正な規模および適正な配置のあり方を諮問しました。

これまでの経過と今後の予定

2020年度に「小学校のあり方検討会議」と2021年度に「子どもの遊びの方検討会議」を開催して議論を深め、それぞれの会議で提言書をまとめていたから的小中学校では、どのように2つの提言書を基に、これ

審議会委員は20人です。学識経験者、小中学校の保護者、区長会の代表者、小中学校長などが委員となっていきます。

## ■審議会委員の構成

	2016年		2022年		2028年（推計）	
	クラス数	児童生徒数	クラス数	児童生徒数	クラス数	児童生徒数
須坂小学校	7	193	8	214	7	180
小山小学校	14	399	12	351	12	303
森上小学校	12	324	12	270	11	251
日滝小学校	12	316	12	342	12	278
豊洲小学校	6	166	6	132	6	80
日野小学校	14	377	12	307	12	343
井上小学校	11	246	11	243	9	223
高甫小学校	6	185	6	151	6	121
旭ヶ丘小学校	8	196	7	195	6	140
仁礼小学校	11	241	7	185	6	110
豊丘小学校	6	74	6	56	5	31
小計	107	2,717	99	2,446	92	2,060
常盤中学校	12	356	11	351	12	350
相森中学校	12	373	9	306	9	272
墨坂中学校	17	555	15	490	15	461
東中学校	7	206	6	143	5	115
小計	48	1,490	41	1,290	41	1,198
合計	155	4,207	140	3,736	133	3,258

うな学びを実現していくか、「新たな教育モデル（学びの形）」を提案し、「幼児期から始まる非認知能力を育む取り組み」「個別最適な学びと協働的な学びを進める取り組み」などの具体案を示しました。

審議会では、新たな教育モデルを具体化していくため、子どもたちの学びの環境の配置を中心に議論を深め、学校の形」を、本年度から2年間かけて学校の規模や学校の配置を中心として検討するため、適正な規模および適正な配置のあり方の答申をお願いしました。

2023年度中に答申をまとめる予定です。

近年の少子化の影響から、児童生徒が年々減少し、学校の小規模化が進んでいます。須坂市における少子化時代の学校教育のあり方を検討するため、適正な規模および適正な配置のあり方の答申をお願いしました。

## ■審議会の開催日程

次回審議会は9月29日(木)午後3時～5時で、会場は旧上高井郡役所になります。

審議会は傍聴可能です。事前に学校教育課に電話またはメールでお申し込みください。  
Eメール school@city.suzaka.nagano.jp

## 【シンポジウム】

審議会の経過を市民の皆さんと共有し、小中学校の適正規模の議論などに关心を持つただくために、11月と2023年2月にシンポジウムを開催する予定です。詳細は広報須坂などでお知らせします。